

# 高崎市地域福祉通信

第 3 号

平成20年3月3日発行

## **原因や背景を含めた課題・問題点の議論と地域のスローガンを考えました**

第3回市民会議では、第2回会議で出された地域における課題を7つに整理し、各グループで議論を行いました。会議の前半では、それぞれのグループの課題について議論を深め、後半では理想とする地域像を考えていただき、最後に全体発表を行いました。

次回は今回出た意見を整理・分類し、高崎市地域福祉（活動）計画の分科会テーマを決定します。

## **第3回地域福祉市民会議の内容**

第3回市民会議は、2月19日（火）午後1時30分から午後4時頃まで市役所20階研修室において開催され、42人の市民会議委員が出席しました。

今回の会議では、まず「地域活動・交流・ボランティア」「モラル・マナー」「高齢者1」「高齢者2」「障害者・外国人等」「子育て・次世代育成・教育」「安心・安全」の7グループに分かれて、各々のテーマに沿った課題・問題点について原因や背景を含めた深い議論を行いました。そして、休憩をはさんだ後に、前半の議論を踏まえて理想とする地域像（地域スローガン）を考えていただきました。概要は次ページの表のとおりです。



会議の様子

（当日の主な内容）

- 委員長あいさつ
- アドバイザーあいさつ
- 本日举行うことの説明
- 原因や背景を含めた課題・問題点の議論
- 理想とする地域像を考える（地域のスローガン決め）
- 各グループの結果発表
- アドバイザーによるコメント



各グループの結果発表

## **次回の予定**

分科会事務局案（裏面を参照）を審議した後に、正式な分科会を決定します。委員の皆様は、各々の興味ある分科会に分かれ、まず座長と副座長を選出していただきます。その後、分科会ごとに対象とする分野の確認や今後の活動の方向性について議論していただきます。

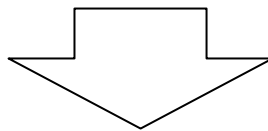
なお、分科会の座長・副座長は、計画の策定段階に合わせて様々な会議に出席していただきたいと考えていますので、よろしくお願いします。

座長が出席する会議：地域福祉（活動）計画策定委員会、座長・副座長会議（各々3回程度を予定）

副座長が出席する会議：座長・副座長会議（3回程度を予定）

○前回会議で出た地域スローガン一覧

テーマ	地域スローガン			参加者数
地域活動・交流・ボランティア	皆で担ぐ福祉みこし	ボランティアネットワークづくり	多様な交流の場づくり	9人
モラル・マナー	笑顔であいさつ生活習慣	安心安全は助け合いから	福祉の心は周知から	5人
高齢者1	一声が気軽にかけあえる、世代を越えた交流とネットワークのあるまち	高齢者が安心・安全に暮らし、孤立化しないまちづくり	目配り気配りのできる、思いやりとやさしさで支えるまちづくり	7人
高齢者2	支え合おう地域の輪	手をさしのべよう、一声かけ運動		7人
障害者・外国人等	心の中からきれいな町づくり	規則ばかりにしぼられなく、人情豊かなサービスに	障害者の孤立化防止、地域における生きがい人間関係作り	3人
子育て・次世代育成・教育	子どもは市民の宝物、皆で育み、皆で教育			6人
安心・安全	明るい住みよい地域	気配り・目配り・地域の目で安全な地域		5人



○ 分科会事務局案

①ふれあいと やさしさでつむ 高崎市 “年齢、性別、障害の有無、国籍を問わず、生きがいを感じながら共に生きることのできる仕組みづくり”	②みんなでひろげよう 福祉の輪 “住民参加、ボランティア活動の推進、交流・つながり”
③安心・安全は 気配り・目配り・思いやりから “防犯、防災、環境整備”	④育てよう 伝えよう きれいな心 “福祉教育、人権教育、モラル・マナー、福祉文化の創造”

- ①ふれあい分科会：みんなで仲良く生きる（共生する）ための仕組みづくりについて取り組んで頂きます
- ②福祉の輪分科会：公益活動に対する住民参加の推進等について取り組んで頂きます
- ③安心・安全分科会：防犯・防災や緊急時の支援体制づくりについて取り組んで頂きます
- ④きれいな心分科会：人間の内面や心を対象とします。社会規範等についても議論します

なお、全ての分科会で高齢者・障害者・子供・外国人（マイノリティー）等の問題を扱えるようになっていきます